

「仲間とともに、運動の楽しさや喜びを味わい、生活に生きる体育学習」を目指し、運動好きな児童を育てる。
～全クラスで1単位時間の運動量を上げ、
運動好きな子どもを育てよう～

大分県由布市立挾間小学校

全校児童数	636名(男子333名 女子303名)		
全クラス数	27	教職員数	52名
体育専科教員訪問学校数			8校
訪問校	塚原小、由布院小、川西小、石城小、谷小 東庄内小、西庄内小、阿南小		
体育専科教員名			芳川 雅裕

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

- ◆社会体育等で運動をする児童とそうでない児童の、運動能力の二極化を是正。
- ◆習い事の多さや広範囲な校区の影響のため、放課後における友だちとの遊びを通しての運動時間の確保ができないことへの対応。
- ◆男女とも体力調査結果の全国平均を下回った種目から、シャトルランと50m走の走力アップ。

2 取組の計画

- ①仲間と見合い教え合いをすることで、技のポイントを理解できる授業を実践し、体育好き、運動好きな児童を育てる。低体力層の児童も運動好きに（本務校/訪問校とも）
 - ・課題解決のための有効な「場の工夫」を行う。
 - ・見合い教え合いで仲間と関わらせ、技能を身につけさせる。
 - ・タブレットを効果的に利用し有効なTT指導のあり方を研究する。
- ②挾間町、庄内町、湯布院町への訪問指導で、体力向上プランの実践の検証、有効なTT指導や場の工夫、関わり合いによる見合い・教え合い学習を進め、体育好きの児童を育てる。
- ③市教研体育部会で、指導主事を招聘しての公開授業を開く。
- ④由布市体育主任会で一校一実践の情報交換を行い、由布市全体で体力向上を図る。

Do：実践内容

1 体育授業の工夫（めあて&振り返りの定着）

(1) 授業始まり

- ①学年の発達段階・個々人の運動能力に応じた、体力アップ運動（体育館）の設定。
- ②単元に応じた、準備運動の設定。

(2) 授業の展開

- ①毎時間、つけたい力と運動した「めあて」の確認時間をとり、授業に臨ませた。
- ②めあての設定に関しては、活動内容によって、全員同じめあてで取り組ませたり、個人のレベルに合わせて技能レベルから選択させたりした。

(3) 授業の振り返り

- ①各自でつぶやかせたり、代表者に発表させたりした。
- ②子どもたちの振り返りから、次時の場やルールをつくりかえ、技能を高めていった。

2 実践授業での指導法の研鑽

- (1) 運動好きな子どもを育てるための場づくりや教具の紹介をして、TIT2を入れ替えながら、授業実践をした。
- (2) 運動が苦手な子どもが生き生きと活動できるルールについて研究し、担任と話し合いながら、ルールを改善していった。

3 遊びの充実

校舎改築により、グラウンドが半分の1学期、4/5の2・3学期になる中での外遊びの充実

(1) 鬼ごっこエリアの設定

グラウンド半分を鬼ごっこエリアに設定し、子どもたちが走り回って活動していた。

(2) サッカー・ドッジボールエリアの設定

グラウンド半分をサッカー・ドッジボールエリアに設定し、柔らかいボールを購入して、ドッジボールを行わせた。

(3) みんなで楽しく遊ぶための話し合い

体育委員会が遊びでの困りを聞き、改善策を全校に提案した。

●工夫したこと（&苦労した点）

- ①授業時のめあての持たせ方は、ホワイトボードを利用し視覚にも意識づけた。
- ②走り高跳びスタンド・ソフトバレーボールの支柱を作成し、コート数を増やし、運動量確保につなげた。
- ③ボール運動において、「ボールを持たないときの動きカード」を取り入れ、オフボール時の動きを意識させた。
- ④毎時間の授業の流れを作成して、担任や訪問校に配布した。

Check：取組の成果

- ①アンケートの「体育の授業が楽しい」が、
一学期95% ⇒ 二学期95%
- ②めあてと連動した振り返りができた。
- ③学年間の単元をそろえることで、場づくり・片付けがスムーズになり、運動量確保につながった。また、学年の発達段階に応じたルールについて研究できた。
- ④低体力層の子どもが楽しく取り組めるルールの工夫や場について研究できた。
- ⑤楽しい体育学習をめざしながら、「オフボールカード」やICTの活用により、仲間や自分の動きを高めることができた。
- ⑥由布市全校（8校）で80時間以上の訪問指導を実施することができ、教具の工夫やルールの工夫を紹介し、楽しい体育を実践できた。

Action：今後の課題

- ①今年度は由布市全校への訪問授業を実施したが、毎年継続していくことが、体育授業の充実や運動好きな子ども育てにつながる。教具の工夫や子ども理解など、さらなる授業改善をめざしたい。
- ②動画の共有法などを工夫すれば、由布市全体での体育授業の充実につながる。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

効率的な授業運営（準備・片付け・ICTの活用）を行うことで、運動量の確保ができた。各学年で流れや場づくりについて話し合い、みんなで充実した体育授業をめざす雰囲気が高まった。

本務校・訪問校での授業風景

走り幅跳び (お手本動画と比べて)



(助走路)



鉄棒ランド (ぶらさがりの森) ~こうもり~



凍結防止パイプ

(タブレットでポイント確認)



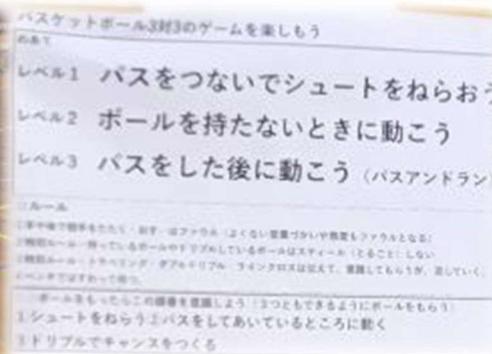
(ツバメの森) ~手・頭・足をまっすぐ~



(ボールを持たないときの動き・3線練習)



(めあてボード)



(バレー・高跳び支柱)



テニスボール (セルフジャッジ・ルールの工夫)



キャッチバレーボール (作戦を選んで)

